

おすすめ 本 紹介

新しい本が入りました！！

いずみさの女性センターでは無料で本の貸し出しを行っています。
日々の暮らしに役立つ本。あなたに新しい世界を見せてくれる本。
いろいろと取りそろえていますので、ぜひお立ち寄りください。



「裸で泳ぐ」

著者：伊藤 詩織

著者の伊藤詩織さんは、性暴力被害者として実名と顔を明かし、声をあげました。そのことを書いた『Black Box』という本は、理不尽な現実だけでなく、伊藤さんの勇気を感じる本でもありました。しかし、その後、彼女はさまざまな攻撃を受け、誹謗中傷にもさらされます。この本は、それが自身の生きる力を奪ったこと、そして、立ち直っていく8年間をかざりのない言葉で表現したエッセイ集です。暴力からの回復のために何が大切か、考えさせられました。



「海をあげる」

著者：上間 陽子

沖縄には十代で出産する少女たちが全国平均の2倍あるそうです。その背景にあるのは貧困と暴力、そして基地。著者の上間陽子さんは、少女たちからじっくりと話を聞き、寄り添い、支えてきました。この本はその記録ともいえる随筆集です。読んだあとに残るのは、傷つけられても立ち上がる強さと人とつながる温かさでした。自分にもきっと何かできることがあると思いました。『裸足で逃げる 沖縄の夜の街の少女たち』も読んでください。

3月8日は、「国際女性デー」です。

「国際女性デー」は、国際婦人年である1975年3月8日に国連で提唱され、その後、1977年の国連総会で議決されました。2023年のテーマは、「ジェンダー平等のためのイノベーションとテクノロジー」
日本では、3月8日に、男女共同参画担当大臣が、国際女性の日に寄せてメッセージを発出しています。
※3月8日は、「ミモザの日」とも呼ばれ、黄色いミモザの花がシンボルとして親しまれています。

3月1日～8日は「女性の健康週間」です。

厚生労働省では、毎年3月1日から3月8日までを「女性の健康週間」と定め、女性の健康づくりを国民運動として展開しています。

Information お知らせ

いずみさの女性センターは、性別にとらわれず一人ひとりの個性や考え方を大切に、男女が共に豊かに暮らせる社会づくりの活動拠点です。

1. ご存知ですか？ 開館日・休館日

開館日・時間

火～土曜日 午前9時～午後5時15分

休館日

日・月曜日(日・月曜日が祝日と重なった場合は翌火曜日とも休みです)

国民の祝日、年末年始

2. 登録グループを募集しています

現在、女性センターには6つのグループが登録しています。登録グループには、活動場所や活動していくために必要な情報の提供を行っています。男女共同参画に関する活動をしているグループは、登録しませんか。

3. 本を貸し出しています

「男女共同参画」や「男女平等」をキーワードにして、子育てや生き方、仕事、心やからだに関する本の貸し出しを行っています。国や自治体が発行している統計資料やリーフレットなども閲覧していただけます。

ご意見・ご感想を
お寄せください



<発行> 令和5(2023)年3月

泉佐野市市民協働部人権推進課(いずみさの女性センター)

〒598-0005 泉佐野市市場東1丁目2番1号レイクアルスタープラザ・カワサキ生涯学習センター1階

TEL・FAX 072-469-7125

E-mail hitohito@city.izumisano.lg.jp

いずみさの女性センター

